



学校だより



2022年2月25日
横浜市立港南台第一小学校

3月号

Email y3konan1@edu.city.yokohama.jp

Tel 832-0210

Fax 832-7771

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kohnandai/>

「令和3年度・・・残り1か月」

校長 瀧田 健二

今年度も新型コロナウイルスの感染拡大のために、多くのことを我慢し、工夫し、新しい様式に変更して教育活動を進めてまいりました。まさしく新型コロナウイルスと闘い続けた1年間と言えるでしょう。様々な活動を制限せざるを得ない状況がありますが、制限のある中でも感染症対策を十分に行い、できることは精一杯行うよう努めてきました。今後も皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

令和3年度は、iPadが子どもたち全員に配当され、「一人一台端末」が実現し、ICT活用が大いに推進されました。リモートで活動することも試みました。動物園の飼育員さんとオンラインで会議し、リモートでの出前授業を行うこともできました。学級閉鎖時にはオンライン授業も試みました。分散登校時には端末を持ち帰り、クラウドシステムを利用して課題に取り組みました。また、欠席連絡やアンケートなどもオンラインに変更しました。令和3年度はGIGA元年とも言える年になりました。来年度もさらなるICT推進に取り組んでいきたいと思っております。



さて、3月18日（金）に第48回卒業証書授与式が挙行されます。6年間の小学校生活の集大成として、卒業証書を受け取り、自分自身の6年間を振り返ることでしょう。そこには、感謝・思い出・成長・友だち・未来への夢など、たくさんの思いが詰まっています。自身の成長と、自分がたくさんの人に支えられていることを実感し、家族をはじめ周りの人たちへ、改めて感謝の思いをもってほしいと願っています。今年度の卒業証書授与式も感染症対策で制限がかかる中での実施となります。式への参加は保護者1名という制限がありますが、保護者の皆様と一緒に実施できることが何よりと思っています。

令和3年度も残り1か月となりました。この一年間、保護者の皆様、見守り隊やボランティアの皆様、そして地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。子どもたちの成長と同様に、学校の教育活動もまた、たくさんの人に支えられて成り立っています。来年度も「学校・家庭・地域で3本の矢」となり、子どもたちにとって「安全・安心・充実」の楽しい学校生活が送れるように、教職員一同全力で取り組んでいきたいと考えています。子どもたちが毎日「安心して笑顔」で通える学校が大前提です。地域の皆様、保護者の皆様には、一層のご理解とご支援をお願いいたします。

令和3年度 いのちの学習

本校では、自分の体や生命の誕生について学び、自他の体や心を大切にし、豊かな人間関係をはぐくむことを目的とした「いのちの学習」を行っています。児童一人ひとりが「いのち」について考え、そのかけがえのない大切さを学びました。1年生～3年生の活動を紹介します。

1年生 たいせつなからだ

1年生は、プライベートゾーンを守ろうという内容を学習しました。水着でかくれた部分は、「自分だけの大切な場所」であることを知り、自分の体を守るためのルールを確認しました。

自分のプライベートゾーンも
友達のプライベートゾーンも
大事だとわかった。

知らない人に体を見られたり、触られたりしたらすぐに逃げて、大人に伝える！



2年生 おなかの中の赤ちゃん

2年生では、いのちのはじまりから、赤ちゃんは、おなかの中でどのように成長するかについて学びます。自分が大切に育てられてきたことに気づき、自分やまわりの人の命を大切にしようとする気持ちをもつことをねらいとしています。

いろんな人が育ててくれて、今の自分があることがわかったから、いのちを大切にしたい。



最初は見えないくらい小さかったのに、それがだんだん赤ちゃんになっていくのが不思議だった。

3年生 感謝してバランスよく「いただきます」

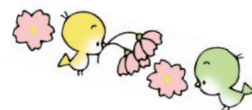
3年生は、健康に成長するためにはバランスの良い食事が必要ということ学びます。また、普段の食事には、多くの人が関わっていることに気づき、感謝をしながら、自分の体を思って食事をする大切さに気づきました。

今まで何も考えてなかったけど、これからは感謝して食べようと思った。



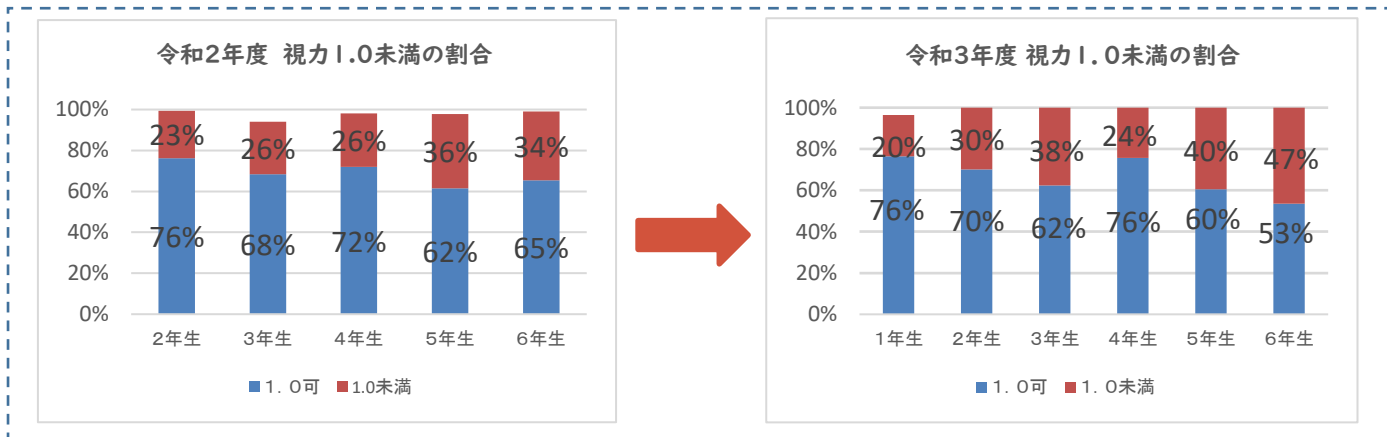
自分の体は、自分が食べたものでできているから、バランスよく食べるようにする。

学校保健委員会「元気プロジェクト会議」



元気プロジェクトとは、教職員、児童、保護者、学校医みんなで児童の健康課題について考え取り組むプロジェクトのことです。今年度は、春の視力検査で、児童の視力低下していることがわかったため、「目の健康」について取り組んできました。6月に全校児童にアンケートを実施し、その結果を「元気プロジェクト会議」で報告をしたり、夏休み、冬休みには健康カレンダーを用いて目に優しい生活を心がける取り組みをしたり、10月は目の愛護デーに合わせて「メディアコントロール」に挑戦したりしました。

— 昨年度と比べると、視力が1.0未満の人が 増えている!



発表をする保健委員会の児童



会議に参加する、
学校医の黒沢先生・学校薬剤師の佐藤先生



PTAの会員のみなさまへ

日頃よりご協力いただきましてありがとうございます。

この度、PTAより6年生に卒業のお祝いとして、卒業証書ホルダー・紅白饅頭・シャープペンシル・図書カード・担任への花束を、1~5年生に進級のお祝いとして図書カードをいただきました。

今年度もPTAの会員のみなさまには、登下校の見守り・カーテンの洗濯・白衣の補修・ベルマークによる一輪車の整備・広報誌「円海山」の発行・運動会のお手伝い・次年度役員の選出・読み聞かせ・みどり(花壇の整備)・学習・生活サポートの各種ボランティア活動など、数え上げればきりがなほお力添えをいただきました。

感染症の影響で計画通りに実施できないことが多い中、ご協力いただきましたおかげで児童は安全で実りある学校生活を続けることができました。

貴重なお時間を児童の学校生活のために費やしていただきましたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

